【促音の書き方】

$\begin{array}{ccccc}\text { すっかり } & \text { おっとり } & \text { きっちり } & \text { さっか（作家）} & \text { ざっか（雑 }\end{array}$
しっか（失火）じっか（実家）けっか（結果）げっか（月下）
$\qquad$


【助詞とその書き方】
〔基〕 $\rightarrow$ 基礎符号のみの連綴
〔略〕 $\rightarrow$ 省略法（略符号）を使用した連綴
「は」
『そのこととは関係ありません』

〔基〕


『線香花火が欲しいのです』
［基］


「の」
『日本の将来を考える』
〔基〕

$$
\left(y_{1}, \cdots\right.
$$

〔略〕


「を」
『問題を解決しなければなりません』
〔基〕
〔略〕


〔基〕
〔略〕


『東京へ行く汽車に乗る』
［基］


〔略〕

$$
\left[\begin{array}{r}
2 \\
2
\end{array}\right.
$$

「と」
『仙台と苫小牧を結ぶ船が通ります』
［基］
〔略〕


〔基〕
〔略〕

「より」


『緑色のカビがクロスの内側より発生する』
［基］
［略〕


「で」
『この街とも今日でお別れします』


〔略〕


『欲や得ではございません』
〔基〕
［略］


「やら」
『何やら白い物が浮かんでいる』
［基］


『一か八かの勝負をする』
〔基］


〔略〕


「なり」
『君なりの考えはあるだろうが』
［基］
［略］


$$
70
$$

『飴だのチョコレートだのたくさんのお菓子』
［基］

［略〕

$$
\Omega 2
$$

「かしら」
『本気かしら。好きさ大好きさ』
〔基〕


〔略〕


「な」
『君な。そんなに意地を張らんでもいいではないか』
［基］
〔略〕


『よくぞ頑張った』
［基］


〔略〕


〔略〕

$$
\left\{\begin{array}{l} 
\\
r a
\end{array}\right.
$$

〔略〕

$$
\{0
$$

「ね」
『私はね。あなたのおもちゃじゃないのよ』

〔基〕


〔基〕


「まで」
『心行くまで，お楽しみください』
〔基〕


〔基〕


〔略〕

$$
\therefore 2 n
$$

〔略〕


〔略〕


〔略〕


〔略〕


〔略〕


「など」
『名誉などいらない』
〔基〕
「なり」
〔略〕


『煮るなり焼くなりしてください』
〔基〕


〔略〕

「も」



『あなたも私も，同じ仲間じゃないか』
〔基〕


「こそ」
『君こそスターだ』
〔基】
〔略〕


『こんな私でも，ついてきてくれますか』
［基］
［略〕

「しか」


『あなたしか見えない』
〔基〕
〔略〕


「さえ」
『会長さえよければ，みんなの意見に従います』
［基］


速記の英数国理社
（英語）
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ


（国語）
あいうえお かきくけこ がぎぐげご さしすせそ ざじずぜぞ たちつてと だぢづでど なにぬねの はひふへほ ばびぶべぼ ぱぴぷぺぽ まみむめも やゆよ らりるれろ わをん


## （理科）

北北東 北東 東北東 東 東南東 南東 南南東 南 南南西 南西西南西 西 西北西 北西 北北西 北

（社会）
きやきゅきょ きゃあきゅうきょう ぎゃぎゅぎょ ぎゃあぎゅうぎょう
しゃしゅしょ しゃあしゅうしょう じゃじゅじょ じゃあじゅうじょう
ちゃちゅちょ ちゃあちゅうちょう ぢゃぢゅぢょ ぢやあぢゅうぢょう
にゃにゅにょ にゃあにゅうにょう ひやひゅひょ ひやあひゅうひょう
びゃびゅびょ びゃあびゅうびょう ぴゃぴゅぴょ ぴゃあぴゅうぴょう
みやみゅみょ みやあみゅうみょう りゃりゅりょ りやありゅうりょう


